

。oO。。oO。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2017. 2. 20

下水道機構の『新技術情報』 第272号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。oO。。oO。

もうすぐ春ですね～♪思わずキャンディーズの歌を口ずさんだ人も多かったかな？
(年代が古い(笑))。先週 2/17 は関東地方に春一番が吹きました！今年は早いなという
感覚だったのですが、去年は 2/14 に観測されたそうで平年並みですね。気温の寒暖差
が激しい日が続きますが体調管理にはどうぞお気をつけてください(^_-)☆

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第272号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・3/9(木)の技術サロンは、国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課事業マネジメント推進室 課長補佐 安永英治氏をお迎えし、『i-Gesuido の推進について (仮題)』をテーマに開催します
- ・2/10(金)に第3回新技術設計手法等共同研究委員会を開催しました

■機構の動き

- ・今週は、2/22(水)に下水処理場における総合バイオマス利活用検討委員会を、2/24(金)に下水道管路マネジメント支援調査検討委員会を開催します

■Tea Break

- ・今、大相撲が面白い (技術評価部 ペンネーム 最年長組 Y さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・今回のゆいまーるは、お休みします m()m

■国からの情報

- ・2/17 付下水道ホットインフォメーション

。oO。

インフォメーション (最新の話です)

。oO。

●3/9(木)の技術サロンは、国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課事業マネジメント推進室 課長補佐 安永英治氏をお迎えし、『i-Gesuido の推進について (仮題)』をテーマに開催します

国土交通省では、下水道人材の減少など下水道事業の抱える様々な課題について、ICT等の活用による省エネ・省力化を推進し、下水道事業の質・効率性の向上や情報の見える化を行うことで、下水道事業の「持続」と「進化」を実践する取組として、「i-Gesuido」を推進しています。BIM/GIM、ストックマネジメント、処理場の運転管理、浸水対策の4分野を中心に施策を展開する「i-Gesuido」の概要等についてお話いただく予定をしております。

お申し込みはこちら→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

●2/10(金)に第3回新技術設計手法等共同研究委員会を開催しました

会議では、「下水処理場等における電気設備の健全度診断・改築計画に関する共同研究」について、地方公共団体の実態アンケート結果、健全度の調査・診断の最新技術、状態監視保全を含む予防保全型の維持管理手法の検討、ケーススタディの実施計画の報告とその審議が行われ、活発なご意見をいただきました。

今後は、会議でいただいた様々な意見を反映させ、来年度は横浜市と高松市の下水処理場等をフィールドとしたFS調査を行い、技術資料としてとりまとめます。

。○。

機構の動き (機構の行事予定です)

。○。

●行 事：平成28年度第3回下水処理場における総合バイオマス活用検討委員会

場 所：機構8階 特別会議室

日 時：平成29年2月22日(水) 14:00~16:00

案 件：(1)事業化に向けた実現可能性調査(FS)の検討
(2)下水処理場における地域バイオマス活用事業実施に係るマニュアルの検討

●行 事：平成28年度第1回下水道管路マネジメント支援調査検討委員会

場 所：機構8階 特別会議室

日 時：平成29年2月24日(金) 10:00~12:00

案 件：(1)下水道管路のマネジメント支援に関する共同研究

○行 事：平成28年度第3回技術委員会

場 所：機構8階 特別会議室

日 時：平成29年3月2日(金) 13:30~16:30

案 件：(1)各委員会の調査研究報告についての審議等

○行 事：第357回技術サロン

場 所：機構8階 中会議室

日 時：平成 29 年 3 月 9 日(木) 17:00~18:00

ゲスト：国土交通省水管理・国土保全局 下水道部 下水道事業課
事業マネジメント推進室課長補佐 安永英治 氏

テーマ：「i-Gesuido の推進について」(仮)

※お申込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○○。

●今、大相撲が面白い (技術評価部 ペンネーム 最年長組 Y さんからの投稿です)

先の大相撲初場所は稀勢の里が初優勝して第 72 代横綱に昇進しました。1 ファンとして待ち遠しかった結果になり、この数年の毎場所繰り返された苦い思いが払拭されました。何よりも新横綱の努力の賜物と喜ぶと共に今後の活躍が大いに期待されるどころです。

私の少年時代に相撲が好きになった思い出を。登場するのは、今から半世紀以上前(昭和 30 年代前半)に栃若時代を築いた第 44 代横綱栃錦(とちにしき)関です。決して大きくない体で正攻法の攻め、相手の胸に頭を付けるので鬘が解けてザンバラ髪になることもしばしば。

まだ現役横綱時代にゲスト出演した NHK の公開番組「危険信号(脱線ゲームだったかも?)」を大の横綱ファンだった母親と見に行きました。その番組は 2 人 1 組で出場、大きなテーブルに置かれた円形線路を鉄道模型が 1 周する間に、1 人は踏切のそばに座って電車が踏切に近づいたことを大声で知らせる役、もう 1 人は踏切まで往復して置かれた風船を持ち上げてパンクを避けながら線路から離れた工作台で絵や工作の仕上げ作業をする役。二人の気が合うことが求められます。紋付・羽織姿の栃錦関は奥さんと出演。作業中は眼光鋭く集中し、行ったり来たりの動作も素早く、奥さんとのコンビも絶妙でした。

司会のはちに民放のモーニングショーの初代司会となった木島則夫アナウンサー。作業終了後のインタビューでは土俵では見ることのできない笑顔と話、子供心にもその人柄に惹かれ、相撲がぐんと近づいたひと時でした。何しろ当時は場所中や普段でもお相撲さんが話しているのを見聞きする機会は殆ど無く、まして商業的に登場などということも全くありませんでした。横綱は引退後、相撲協会の理事長として協会の法人化や今の両国国技館の建設に尽くしました。

そんな訳で、私の大相撲応援はこの時から始まり、個性ある若手も育ってきたこの頃、更に弾みがついた感じです。

。○○。

まる子のゆいまーる (皆様との交流の場です)

。○○。

●今回のゆいまーるは、お休みします m()m

次補正予算)について、2次募集の採択結果が公表されました。2次募集の結果、下水道について、以下の4件が採択されています。

- ・宮城県 上工下水デューディリジェンス調査
- ・福岡県大牟田市
大牟田市上下水道事業における民間資金等活用事業導入可能性調査
- ・石川県小松市 汚泥処理再構築に係る PPP/PFI 活用可能性調査
- ・大分県大分市 汚水処理事業への PPP/PFI 手法の導入に係る基礎検討調査

【支援概要】

- ・地方公共団体に対し、コンセッション事業等導入に係る検討に要する調査委託費を全額助成。
- ・対象分野：水道、下水道、文教施設（スポーツ施設、社会教育施設、文化施設）、公営住宅
- ・対象調査：デューディリジェンス（資産評価）、官民の役割分担の検討、導入可能性調査
- ・支援の詳細につきましては、以下の URL をご確認ください。

http://www8.cao.go.jp/pfi/shien/h28/h28_concession.html

○下水道場の開催報告（下水道企画課）

2月3日、経済産業省別館において平成28年度第3回下水道場を開催しました。

当日は、下水道場生から年間を通じて議論した「若手の提案」について発表がありました。さらに投票により「もうける下水道」「かわる下水道」のテーマの中から優秀賞が選ばれました。

「もうける下水道」については「新たな料金プランの設定」、「かわる下水道」については「エネルギーの生産者である植物の力を最大限に引き出した水処理技術」が優秀賞に選ばれました。

当日は、2016年度ミス日本水の天使須藤櫻子氏が表彰式のプレゼンターを行う等、盛大に開催されました。

各班の発表内容については、国交省 HP の下記リンクに公開する予定です。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000316.html

○マンホールに関するテレビ放送のお知らせ

日時：2月17日（金）24:20～24:50

番組：タモリ倶楽部

内容：「その蓋にも歴史あり マンホーラーになろう」

出演：タモリ、ビビる大木、能町みね子

【参考情報】

- ◆ソウルの道路1日2カ所に「シンクホール」…74%は「古い下水道」のため

〈2/17 中央日報日本語版〉

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20170217-00000009-cnippou-kr>

◆国に法改正を要請 - 東部など上下水道コンセッション／奈良市企業局 〈2/14 奈良新聞〉

<http://www.nara-np.co.jp/20170214085535.html>

◆次世代農業の発信拠点【トピックス】大規模農場経営ノウハウ蓄積し全国へ／
下水処理熱を活用・イノチオファーム豊橋／イノチオみらい／イノチオグループ
〈2/15 東日新聞〉

<http://www.tonichi.net/news/index.php?id=58520>

◆生活支える排水管探検 砺波 工事中トンネル見学会 〈2/14 中日新聞〉

<http://www.chunichi.co.jp/article/toyama/20170214/CK2017021402000027.html>

◆「マンホールカード」2枚に誤植 埼玉県下水道局、15日から交換対応 〈2/12 産経ニュース〉

<http://www.sankei.com/region/news/170212/rgn1702120006-n1.html>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20161031/>
